

2025 年度（令和 7 年度）

関西医科大学リハビリテーション学部

卒業生アンケート 調査報告

調査実施日

令和 8 年 2 月 24 日～令和 8 年 3 月 9 日

調査対象者

学科	回答者数	卒業生数	回答率
理学療法学科	52 名	52 名	100%
作業療法学科	31 名	31 名	100%
合計	83 名	83 名	100%

回答者性別内訳

年次	男性回答者数	女性回答者数	合計
理学療法学科	21 名	31 名	52 名
作業療法学科	7 名	24 名	31 名
合計	28 名	55 名	83 名

目 次

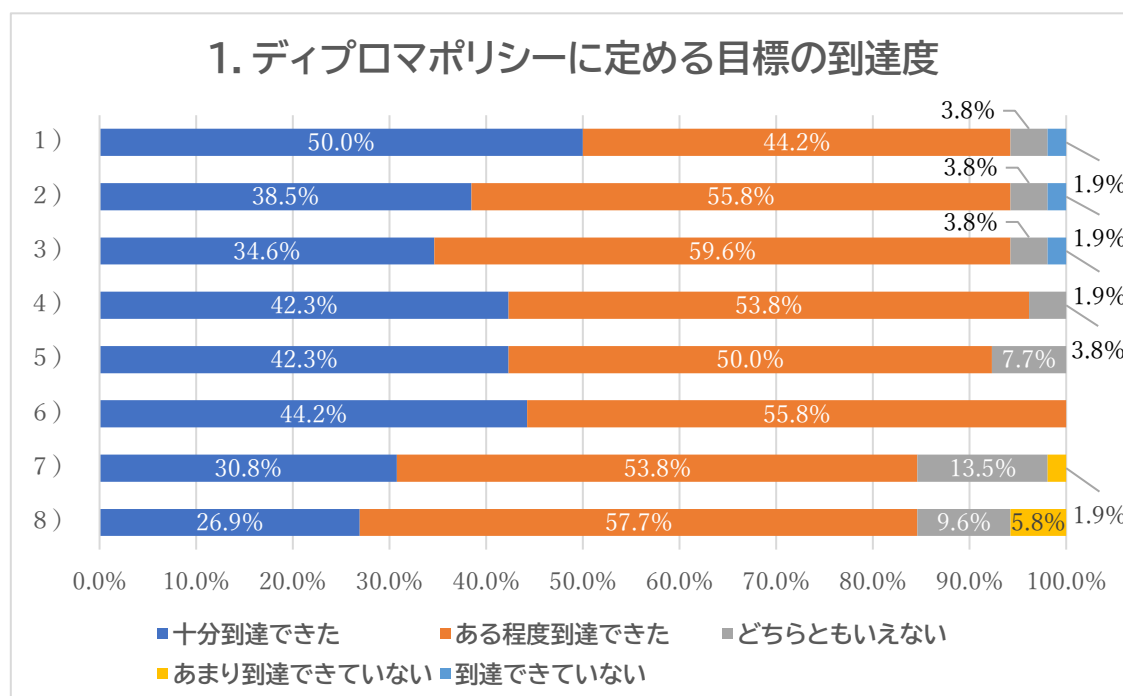
	理学療法学科 p. 2-11	作業療法学科 P. 12-21
1. ディプロマポリシーに定める目標の到達度	p. 3	p. 13
2. 教育理念に掲げる目標の到達度	p. 4	p. 14
3. カリキュラムにおける年次ごとの目標の到達度	p. 4	p. 14
4. カリキュラムの満足度	p. 5	p. 15
5. 国家試験について	p. 6	p. 16
6. キャリア支援について	p. 9	p. 19
7. 大学院への進学について	p. 11	p. 21
8. 大学生活全体について	p. 11	p. 21

理学療法学科

1. ディプロマポリシーに定める目標の到達度

設問：以下の項目は、関西医科大学リハビリテーション学部理学療法学科の学生が卒業時に身につけておくべき能力です。それぞれの目標について、どの程度到達できたと思いますか。

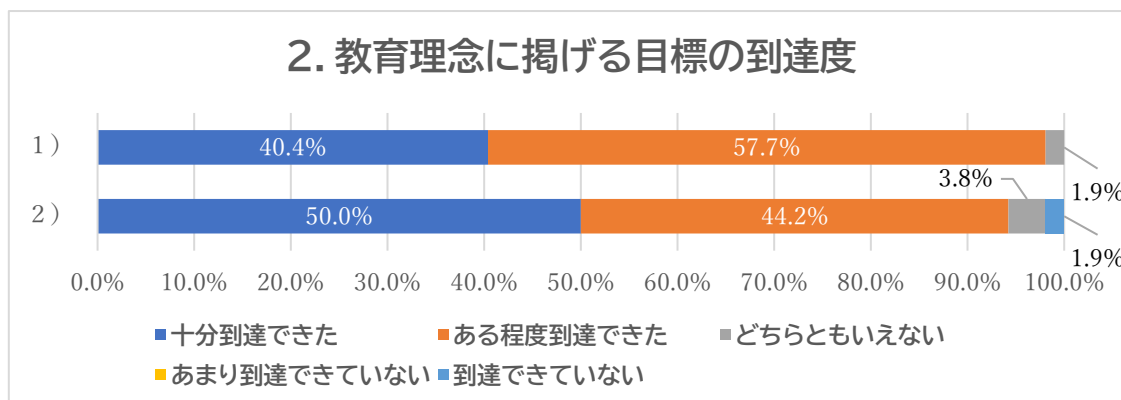
- 1) 理学療法学を基盤とした上で、その専門領域にとどまることなく、学問領域を超えた幅広い思考能力を有している
- 2) 医療専門職に求められる基礎的知識に加え、人の健康全般に関する応用的思考を有している
- 3) 医療・社会における理学療法の専門的な役割を理解し、多職種間で連携して主体的に医療・社会に貢献することができる
- 4) 対象者がもつ多様な病態やニーズを把握する技術や知識を備え、個々に対応した質の高い理学療法を提供することができる
- 5) AI や医療ロボットなどの高度なテクノロジーを駆使した先端的な理学療法技術を備え、急速な医学・医療の進展や将来の社会的ニーズの変化に対応するための継続的な知識・技術の研鑽ができる
- 6) 医療技術や医療機器の進歩など今後変化する社会情勢を踏まえ、医療・保健の分野に関わる課題に取り組み、理学療法の専門家として担うべき役割を社会の中で開拓していくことができる
- 7) 国際的視野をもって研究に関心をもち、将来、自らも理学療法の発展に貢献する研究を実践するための素地を身につけている
- 8) 医療・保健の分野における国際的な基礎知識を備え、将来、自らも理学療法士として国際活動に参加するための素地を身につけている



2. 教育理念に掲げる目標の到達度

設問：関西医科大学リハビリテーション学部での講義・演習・実習ならびに課外活動等を通して、以下の教育理念に掲げる項目について、どの程度身につけることができましたか。

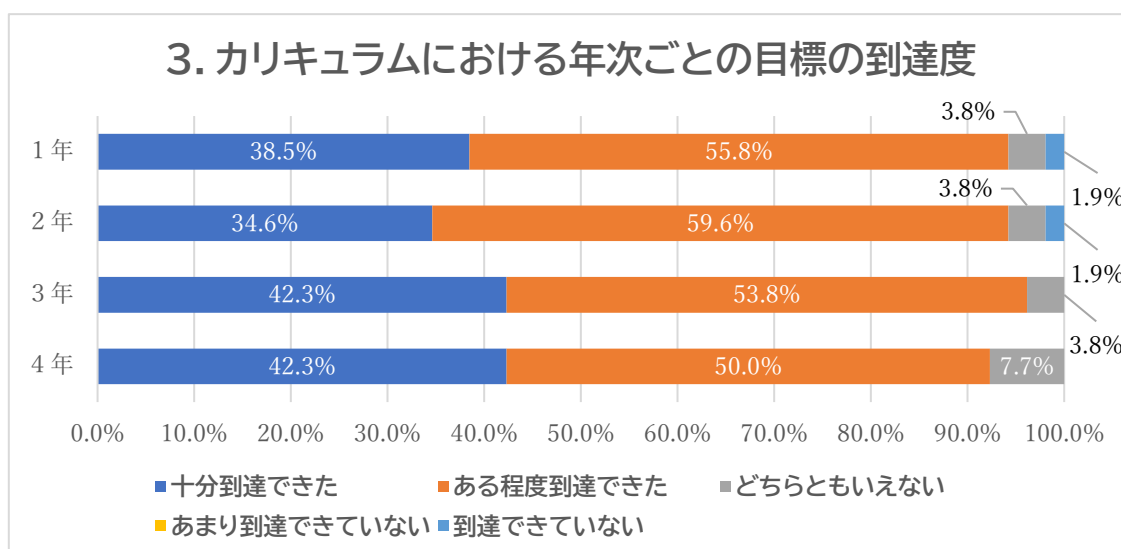
- 1) 何らかの障がいを持つことで生活が制限された人々が社会で自分らしく生活できることを支援する専門的知識・技術
- 2) 社会に貢献できる柔軟な創造力・行動力



3. カリキュラムにおける年次ごとの目標の到達度

設問：以下の項目は、「年次ごとの到達目標」です。それぞれの目標をどの程度達成できたと思いますか。

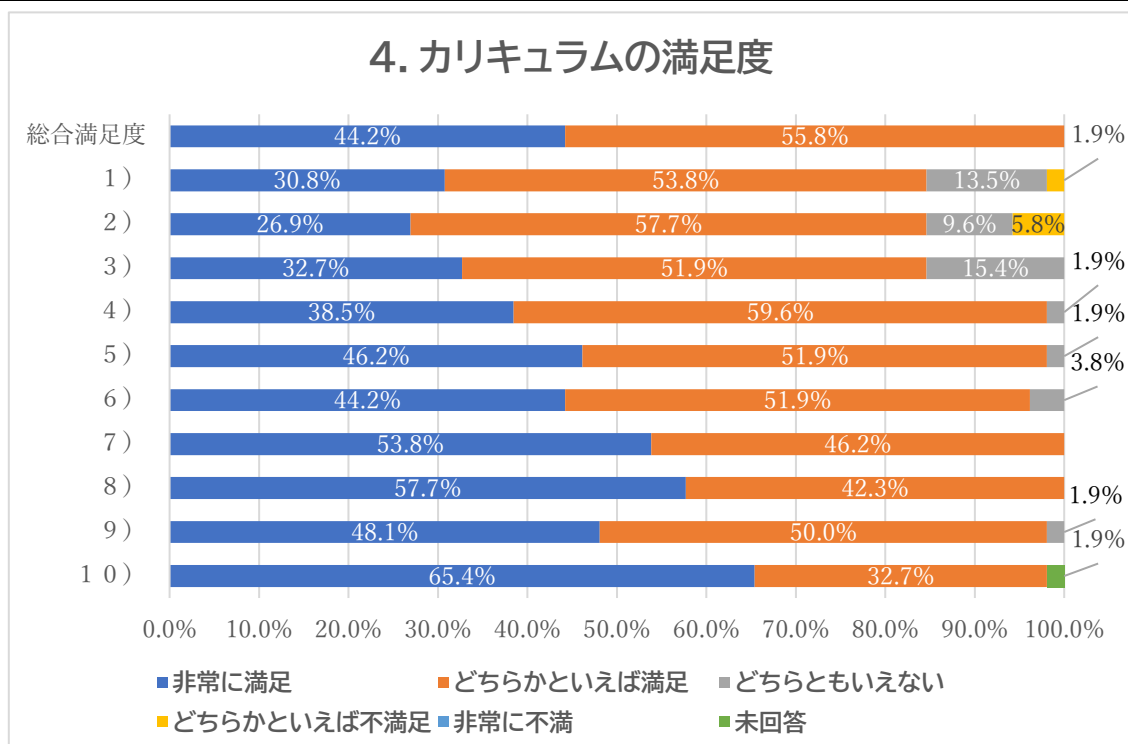
- 1年) 生命倫理、人の尊厳及び健康、リハビリテーションの理念を理解し、チームワークを構築するための基礎を身につけ、理学療法士として求められる基本的な資質・能力を培う。
- 2年) 理学療法の対象疾患・障害の病態や発生メカニズムを理解する上で不可欠な基礎医学的知識とともに、患者及び障害児者、高齢者の生活を支援するために必要な理学療法の基礎知識を学ぶ
- 3年) 理学療法士としての専門的知識・技術を習得し、系統的な理学療法を構築できる能力を培う。
- 4年) 多様な対象者に対して質の高い系統的理学療法を実践できる能力を身につける。他職種と協働して課題解決できる能力及び国際的な視野を持って社会的ニーズの多様化に積極的に対応していく能力を培う。



4. カリキュラムの満足度

設問：リハビリテーション学部のカリキュラムについて、総合的な満足度と、以下に掲げる各分野の満足度を教えてください。

- 1) 基礎教養科目（科学的思考の基盤）
基礎ゼミ、情報処理技術、統計学、物理、生物、化学、認知科学、研究方法論
- 2) 基礎教養科目（人間と生活）
心理学、倫理学、健康科学、教育学、医療経済学・哲学・社会学
- 3) 基礎教養科目（社会の理解）
基礎・医学英語、コミュニケーション論、グローバルコミュニケーション、選択語学科目
- 4) 専門基礎科目（人体の構造と機能及び心身の発達）
解剖学Ⅰ・Ⅱ、生理学Ⅰ・Ⅱ・実習、運動学Ⅰ・Ⅱ・実習、人間発達学、臨床心理学
- 5) 専門基礎科目（疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進）
病理学、画像診断学、内科学Ⅰ・Ⅱ、整形外科Ⅰ・Ⅱ、臨床神経学Ⅰ・Ⅱ、小児科学、精神医学、公衆衛生学、老年医学、臨床薬学、救急医学、臨床栄養学、先端リハビリテーション学
- 6) 専門基礎科目（保健医療福祉とリハビリテーションの理念）
リハビリテーション概論、医療専門職総論、リハビリテーション医学、国際保健、医療福祉連携論、がんリハビリテーション学、チーム医療演習、国際リハビリテーション学
- 7) 専門科目（講義科目）
理学療法概論、理学療法研究論、理学療法管理学、理学療法評価学、運動療法学、物理療法学、日常生活活動学、運動器理学療法学、神経理学療法学、呼吸循環代謝理学療法学、義肢装具学、小児理学療法学、リハビリテーション工学、スポーツリハビリテーション学、理学療法特論、地域理学療法学、高齢者理学療法学
- 8) 専門科目（演習科目）
理学療法総合演習、理学療法評価学演習Ⅰ・Ⅱ、画像評価学演習、身体機能解析学演習、物理療法学演習、日常生活活動学演習、運動器理学療法学演習、神経理学療法学演習、呼吸循環代謝理学療法学演習、義肢装具学演習、リハビリテーション工学演習、地域理学療法学演習
- 9) 専門科目（卒業研究科目）
先端研究演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究
- 10) 専門科目（臨床実習科目）
臨床見学実習、臨床評価実習、臨床地域リハビリテーション実習、総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ



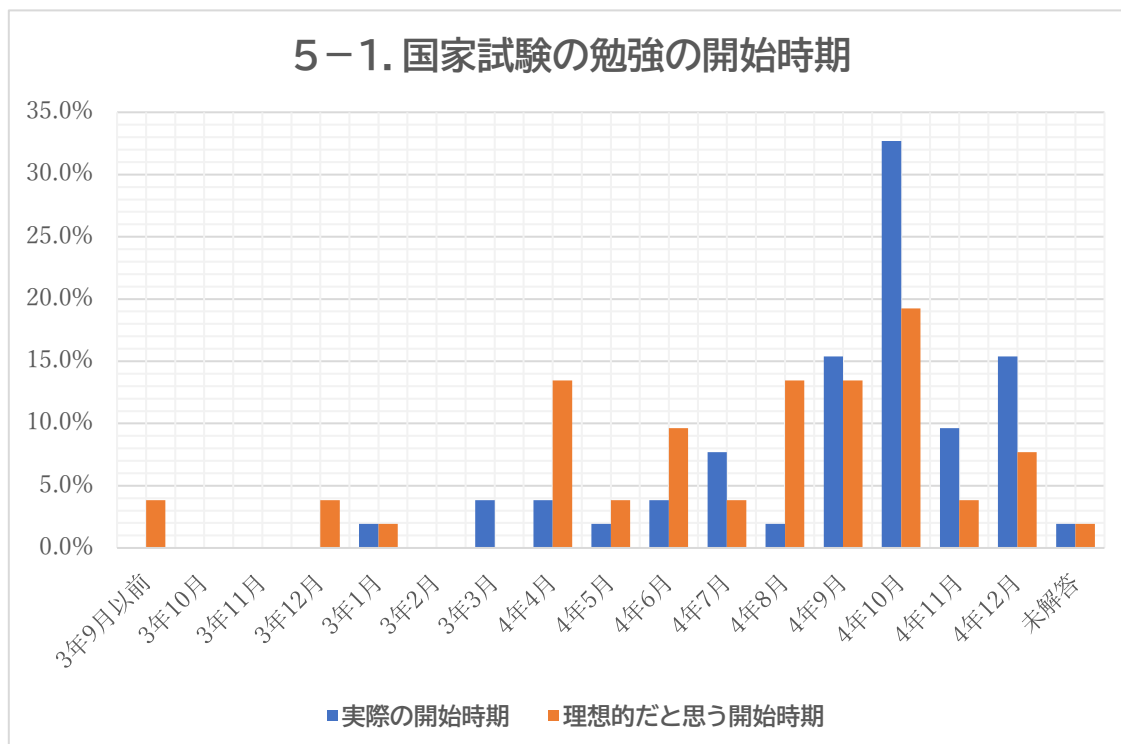
5. 国家試験について

1) 国家試験の勉強の姿勢

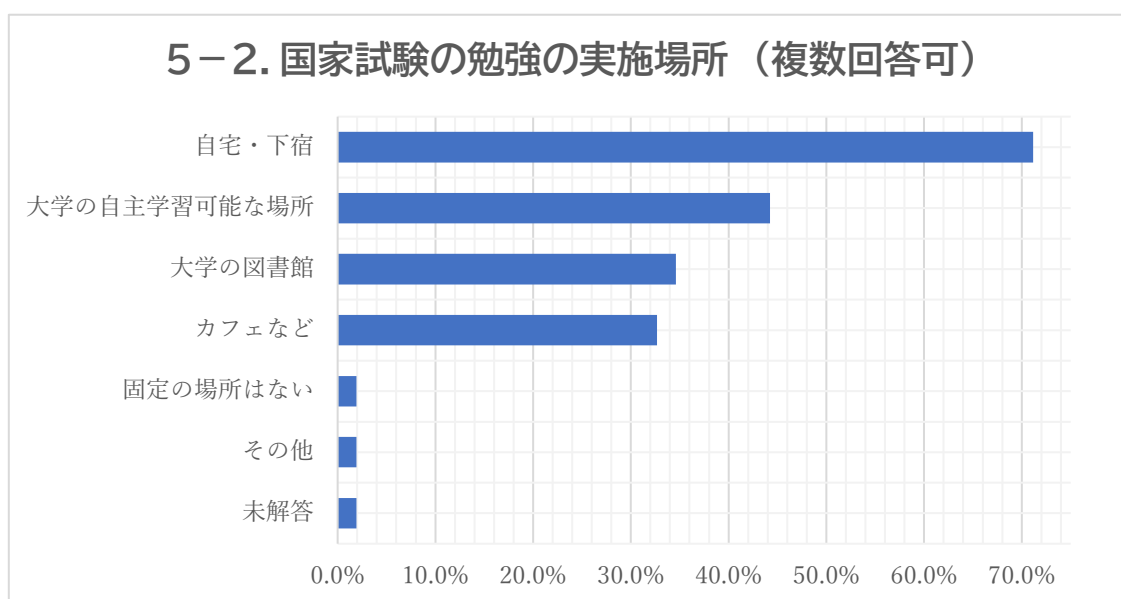
設問：国家試験の勉強の開始時期は、何年生の何月頃からですか。

設問：自身の受験生活を振り返って、国家試験の勉強を何年生の何月頃から開始するのが理想的だと思いますか。

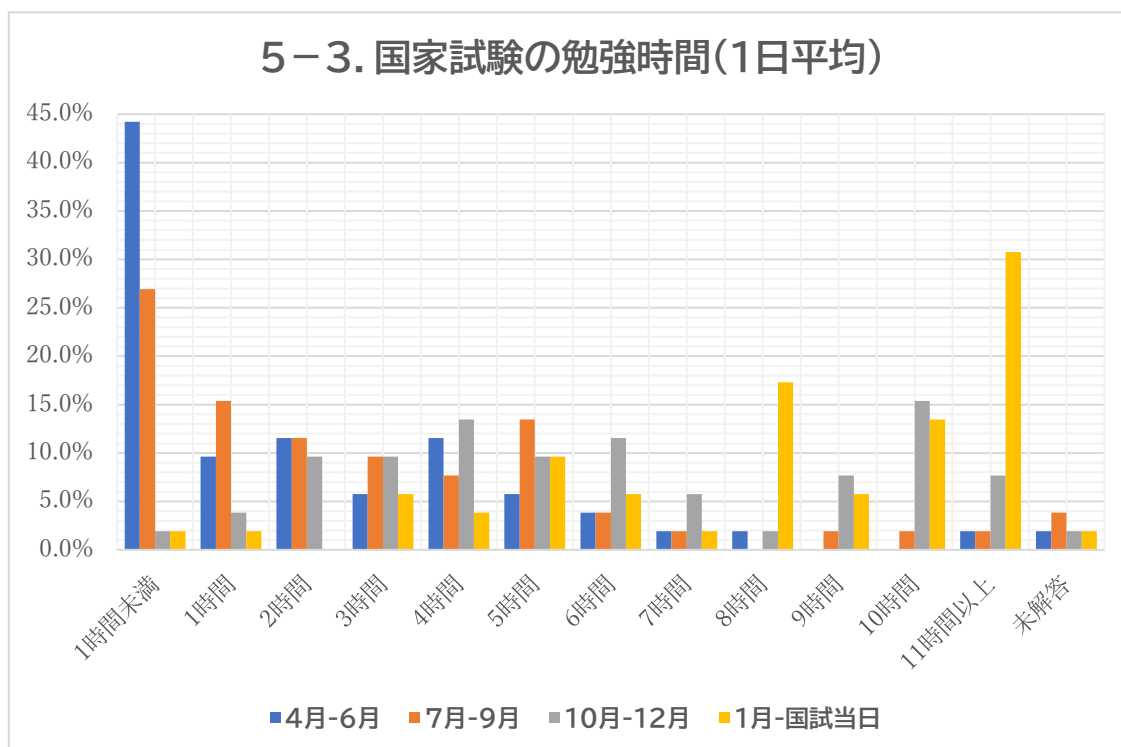
(※「国家試験の勉強」とは、授業や模試、学内の対策講座とは関係のない国験対策としての自発的な勉強のこと)



設問：国家試験の勉強の場所は、主にどこでしたか。(複数回答可)



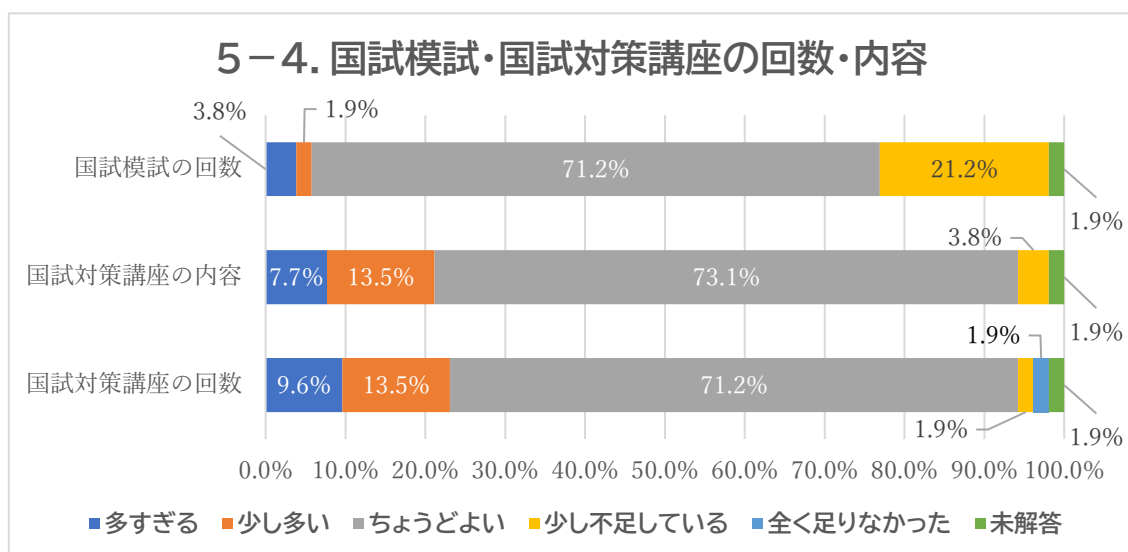
設問：4年次の各時期において、国家試験勉強に費やす1日の平均時間はどのくらいでしたか。



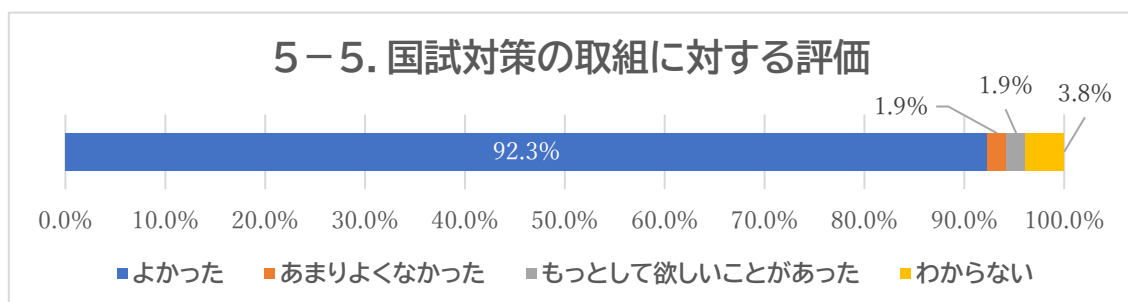
2) 大学による国家試験対策の取組

設問：学内での国家試験の模擬試験の回数は十分でしたか。

設問：学内での9月（6日間）の対策講座（篠原国家試験対策講座）の内容・回数は十分でしたか。

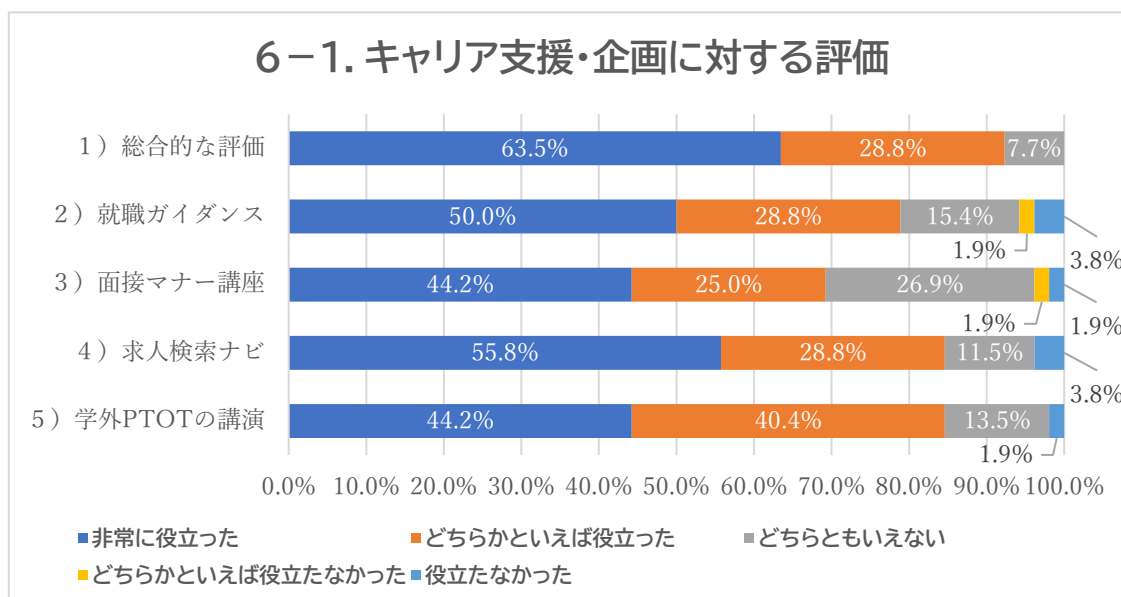


設問：リハビリテーション学部の国家試験に関する取り組みについて評価してください。

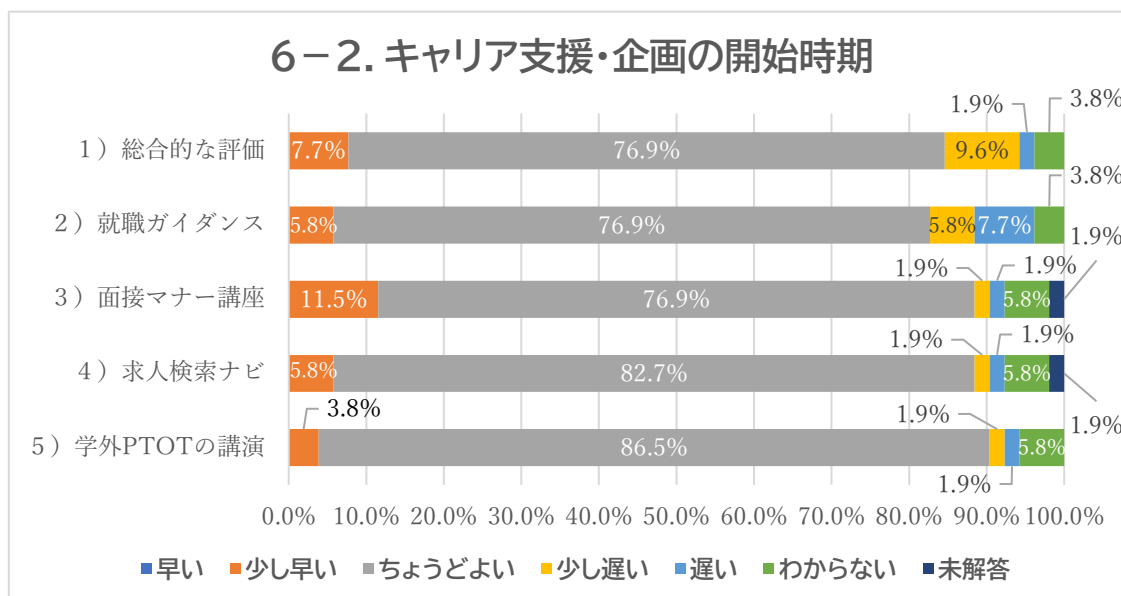


6. キャリア支援について

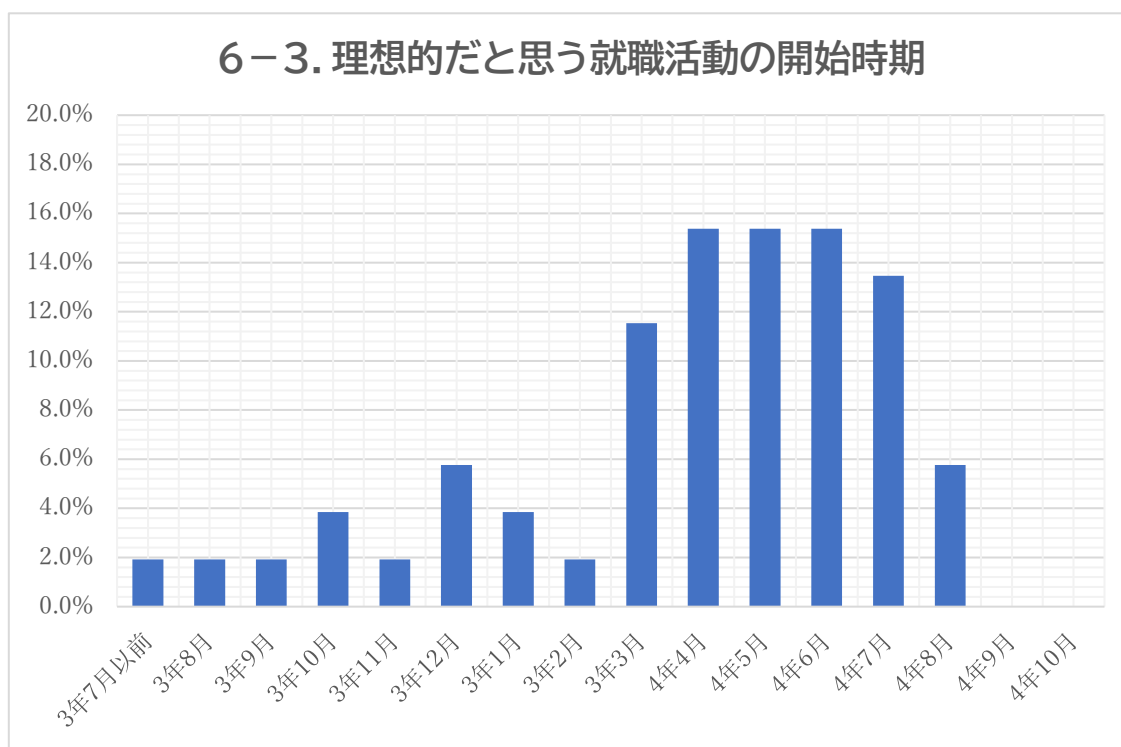
設問：リハビリテーション学部によるキャリア支援・企画について、総合的な評価と各取り組みについての評価を教えてください。



設問：リハビリテーション学部のキャリア支援・企画の開始する時期について、総合的な評価と各取り組みに対するあなたの評価を教えてください。

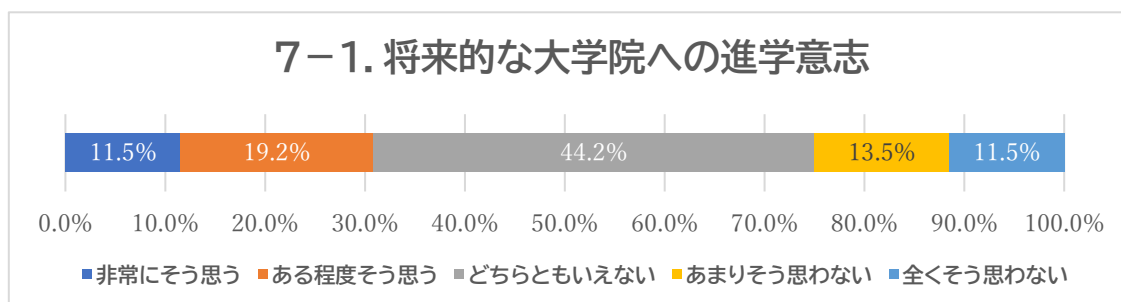


設問：自身の就職活動を振り返って、就職活動の理想的な開始時期は何年生の何月頃だと思いますか。

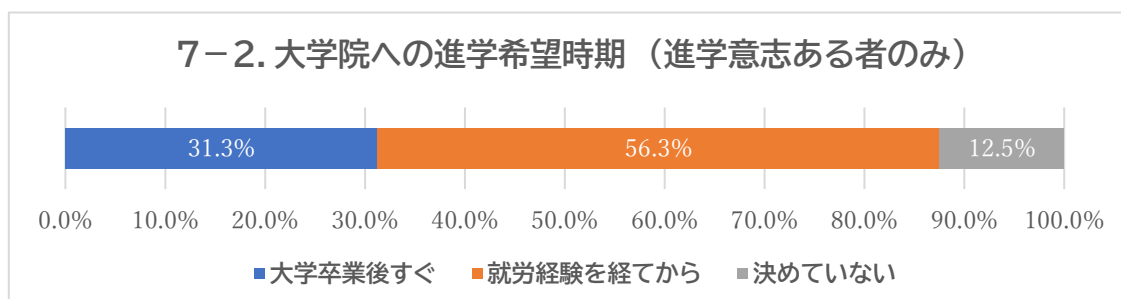


7. 大学院への進学について

設問：あなたは牧野キャンパスの大学院 生涯健康科学研究科へ進学したいと思いますか。



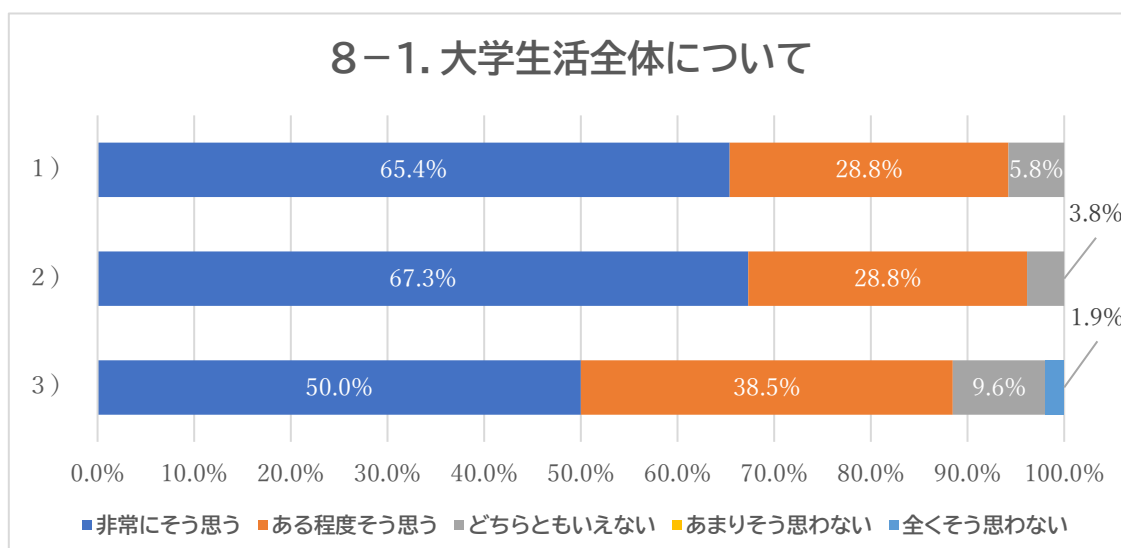
設問 22：前設問（あなたは牧野キャンパスの大学院 生涯健康科学研究科へ進学したいと思いますか。）で「非常にそう思う」または「ある程度そう思う」と回答した方は、進学したい時期を教えてください。



8. 大学生活全体について

設問：関西医科大学リハビリテーション学部での大学生活4年間を振り返って、総合的に捉えてどのように感じましたか。

- 1) 関西医科大学リハビリテーション学部で過ごした期間について、全体として満足している
- 2) 関西医科大学リハビリテーション学部での教育内容は、卒業後の生活や仕事に役立ちそう
- 3) 関西医科大学リハビリテーション学部の受験を、親族や知人に勧めたい

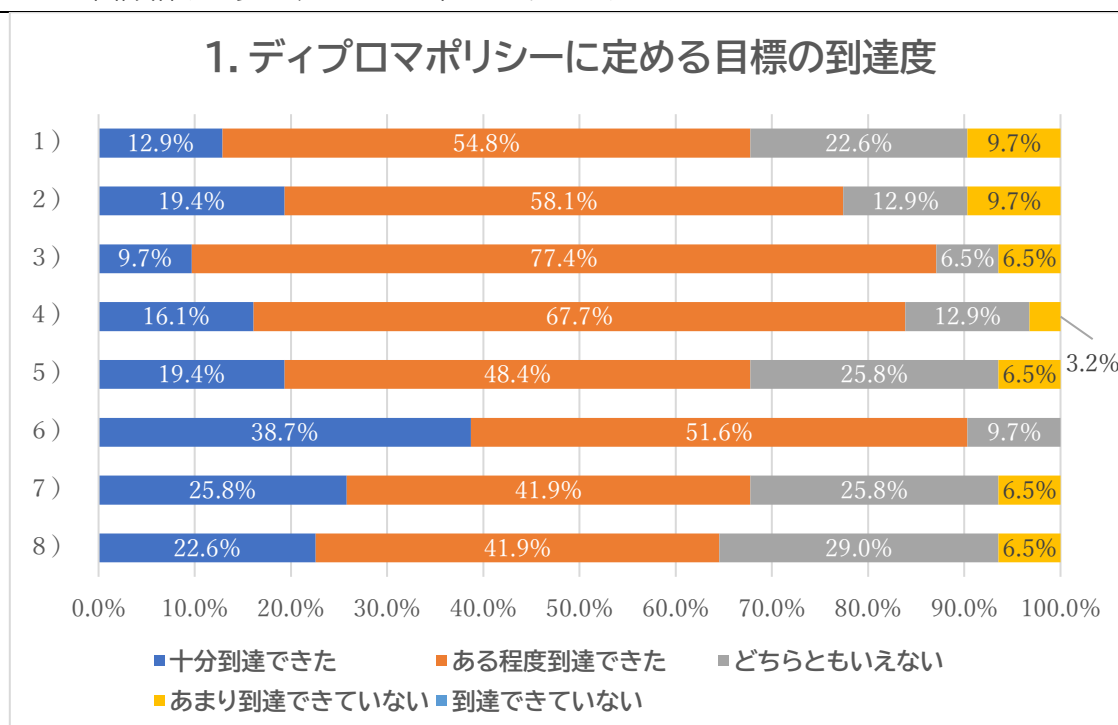


作業療法学科

1. ディプロマポリシーに定める目標の到達度

設問：以下の項目は、関西医科大学リハビリテーション学部作業療法学科の学生が卒業時に身につけておくべき能力です。それぞれの目標について、どの程度到達できたと思いますか。

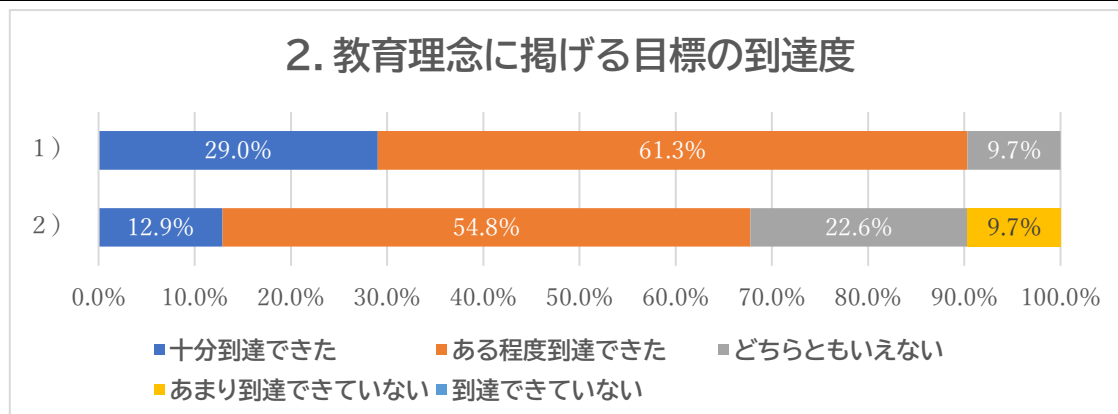
- 1) 作業療法学を基盤とした上で、その専門領域にとどまることなく、学問領域を超えた幅広い思考能力を有している
- 2) 医療専門職に求められる基礎的知識に加え、人の健康全般に関する応用的思考を有している
- 3) 医療・保健・福祉における作業療法の専門的な役割を理解し、チーム医療・社会的な取り組みに貢献することができる
- 4) 子どもから高齢者に至るまで、個々のニーズに対応した質の高い作業療法を提供することができる
- 5) 急速な医学・医療の進展や現在及び将来の社会的ニーズの変化に対応するため、AIや医療ロボットを含めた最新の知識・技術を更新・研鑽し続けることができる
- 6) 医療技術や医療機器の進歩など今後変化する社会情勢を踏まえ、医療・保健・福祉の分野において作業療法を担うべき役割を社会の中で開拓していくことができる
- 7) 国際的視野をもって研究に関心をもち、将来、自らも作業療法の発展に貢献する研究を実践するための素地を身につけている
- 8) 医療・保健・福祉の分野における国際的な基礎知識を備え、将来、自らも作業療法士として国際活動に参加するための素地を身につけている



2. 教育理念に掲げる目標の到達度

設問：関西医科大学リハビリテーション学部での講義・演習・実習ならびに課外活動等を通して、以下の教育理念に掲げる項目について、どの程度身につけることができましたか。

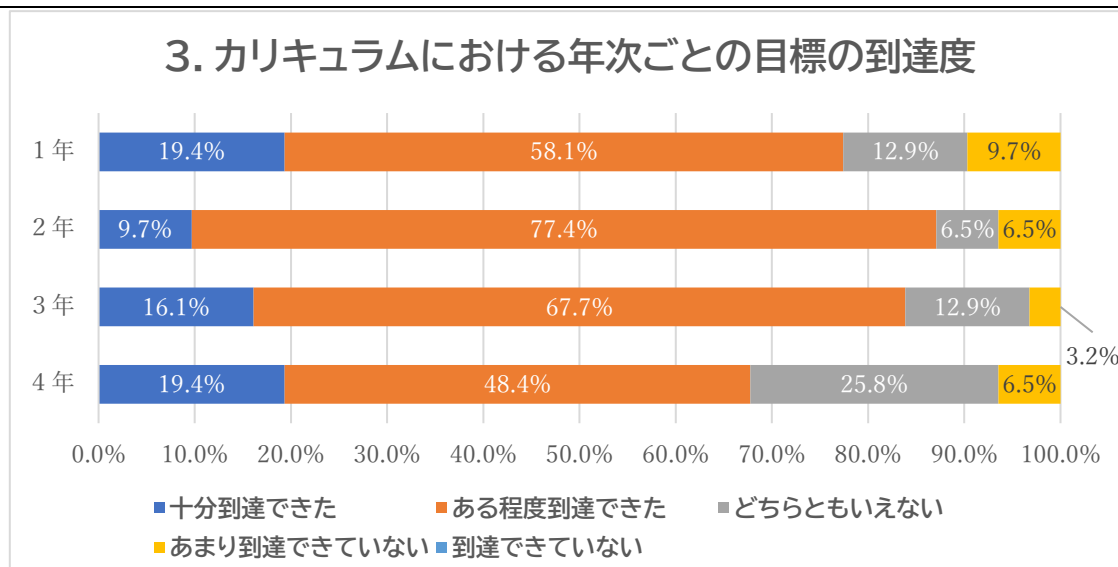
- 1) 何らかの障がいを持つことで生活が制限された人々が社会で自分らしく生活できることを支援する専門的知識・技術の習得
- 2) 社会に貢献できる柔軟な創造力・行動力



3. カリキュラムにおける年次ごとの目標の到達度

設問：以下の項目は、「年次ごとの到達目標」です。それぞれの目標をどの程度達成できたと思いますか。

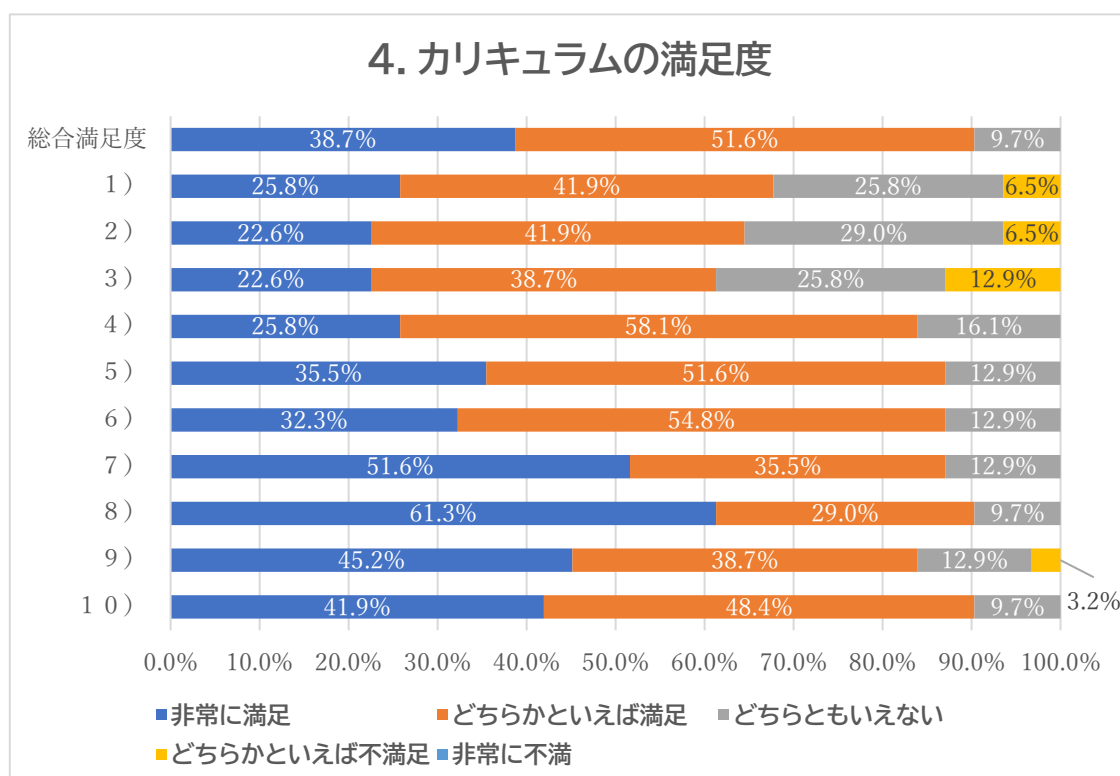
- 1年) 生命倫理、人の尊厳及び健康、リハビリテーションの理念を理解し、チームワークを構築するための基礎を身につけ、作業療法士として求められる基本的な資質・能力を培う。
- 2年) 作業療法の対象疾患・障害の病態や発生メカニズムを理解する上で不可欠な基礎医学的知識とともに、患者及び障害児者、高齢者の生活を支援するために必要な作業療法の基礎知識を学ぶ
- 3年) 作業療法士としての専門的知識・技術を習得し、系統的な作業療法を構築できる能力を培う。演習・実習を通して課題解決能力を高め、科学的思考の基盤を養う。
- 4年) 多様な対象者に対して質の高い系統的作業療法を実践できる能力を身につける。他職種と協働して課題解決できる能力及び国際的な視野を持って社会的ニーズの多様化に積極的に対応していく能力を培う。



4. カリキュラムの満足度

設問：リハビリテーション学部のカリキュラムについて、総合的な満足度と、以下に掲げる各分野の満足度を教えてください。

- 1) 基礎教養科目（科学的思考の基盤）
基礎ゼミ、生物、統計学、情報処理技術、研究方法論、認知科学、物理・化学
- 2) 基礎教養科目（人間と生活）
心理学、倫理学、健康科学、教育学、医療経済学・哲学・社会学
- 3) 基礎教養科目（社会の理解）
基礎英語、コミュニケーション論、医学英語、グローバルコミュニケーション、選択語学科目
- 4) 専門基礎科目（人体の構造と機能及び心身の発達）
解剖学Ⅰ・Ⅱ、生理学Ⅰ・Ⅱ・実習、運動学Ⅰ・Ⅱ・実習、人間発達学、臨床心理学
- 5) 専門基礎科目（疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進）
病理学、画像診断学、内科学Ⅰ・Ⅱ、整形外科Ⅰ・Ⅱ、臨床神経学Ⅰ・Ⅱ、小児科学、精神医学、公衆衛生学、老年医学、臨床薬学、救急医学、臨床栄養学、先端リハビリテーション学
- 6) 専門基礎科目（保健医療福祉とリハビリテーションの理念）
リハビリテーション概論、医療専門職総論、リハビリテーション医学、国際保健、医療福祉連携論、がんリハビリテーション学、チーム医療演習、国際リハビリテーション学
- 7) 専門科目（講義科目）
作業療法概論、基礎作業学、作業療法管理運営学Ⅰ・Ⅱ、作業療法評価学概論、日常生活活動学、身体障害系作業療法治療学、精神障害作業療法治療学、発達障害作業療法治療学、高齢期・内部障害作業療法学、義肢装具学、リハビリテーション工学、アシスティブテクノロジー学、住環境学、地域作業療法学、就学・就労支援論、在宅支援論
- 8) 専門科目（演習・実習科目）
基礎作業学実習Ⅰ・Ⅱ、作業療法総合演習、身体障害系作業療法評価学・演習、精神障害作業療法評価学・演習、発達障害作業療法評価学・演習、高次脳機能障害作業療法評価学・演習、画像評価学演習、日常生活活動学演習、身体障害系作業療法演習、精神障害作業療法演習、発達障害作業療法演習、高次脳機能障害作業療法演習、運動器疾患作業療法演習
- 9) 専門科目（卒業研究科目）
作業療法研究論、作業療法研究演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究
- 10) 専門科目（臨床実習科目）
臨床見学実習、臨床評価実習、臨床地域リハビリテーション実習、総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ



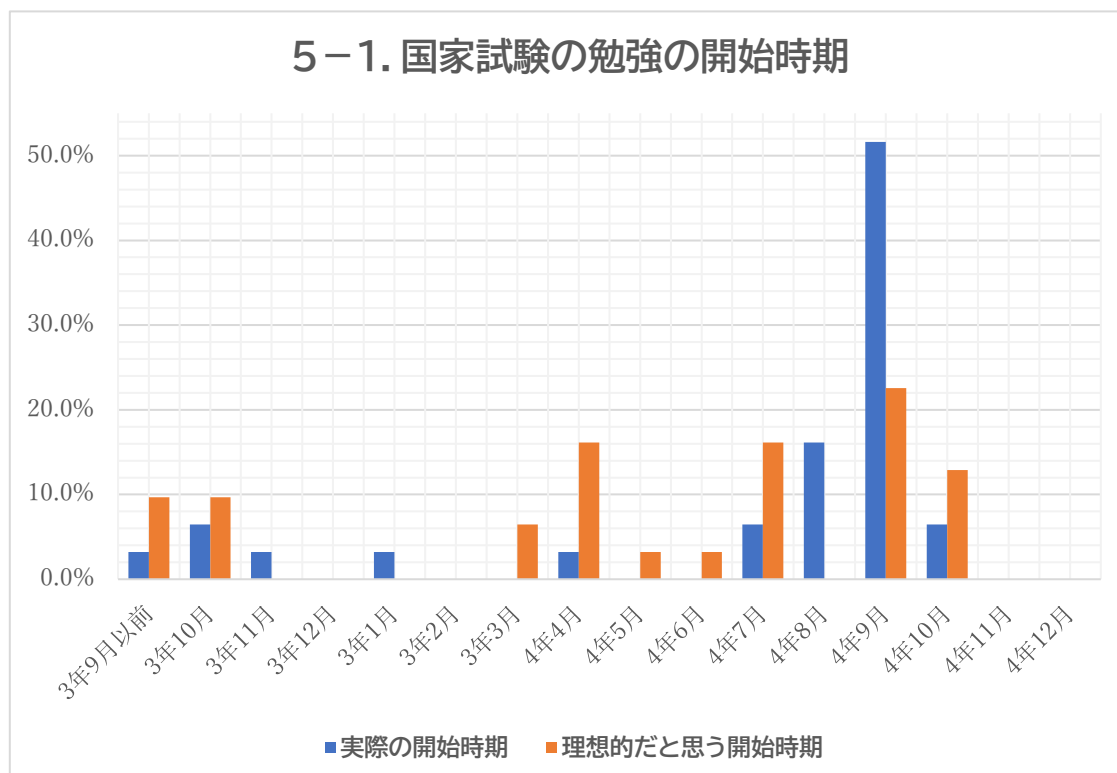
5. 国家試験について

1) 国家試験の勉強の姿勢

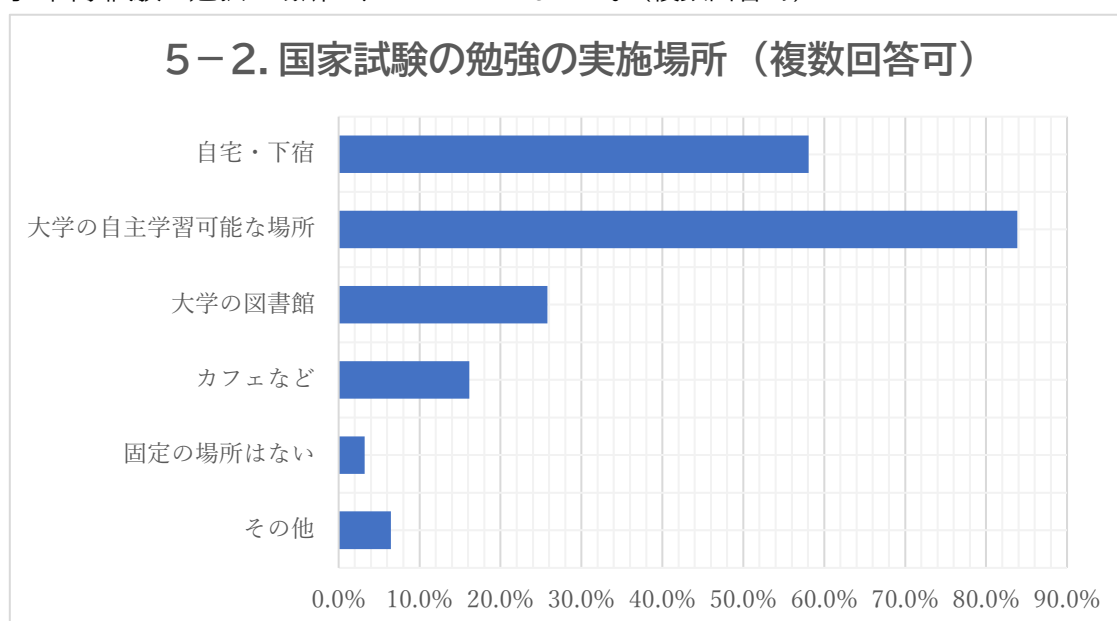
設問：国家試験の勉強の開始時期は、何年生の何月頃からですか。

設問：自身の受験生活を振り返って、国家試験の勉強を何年生の何月頃から開始するのが理想的だと思いますか。

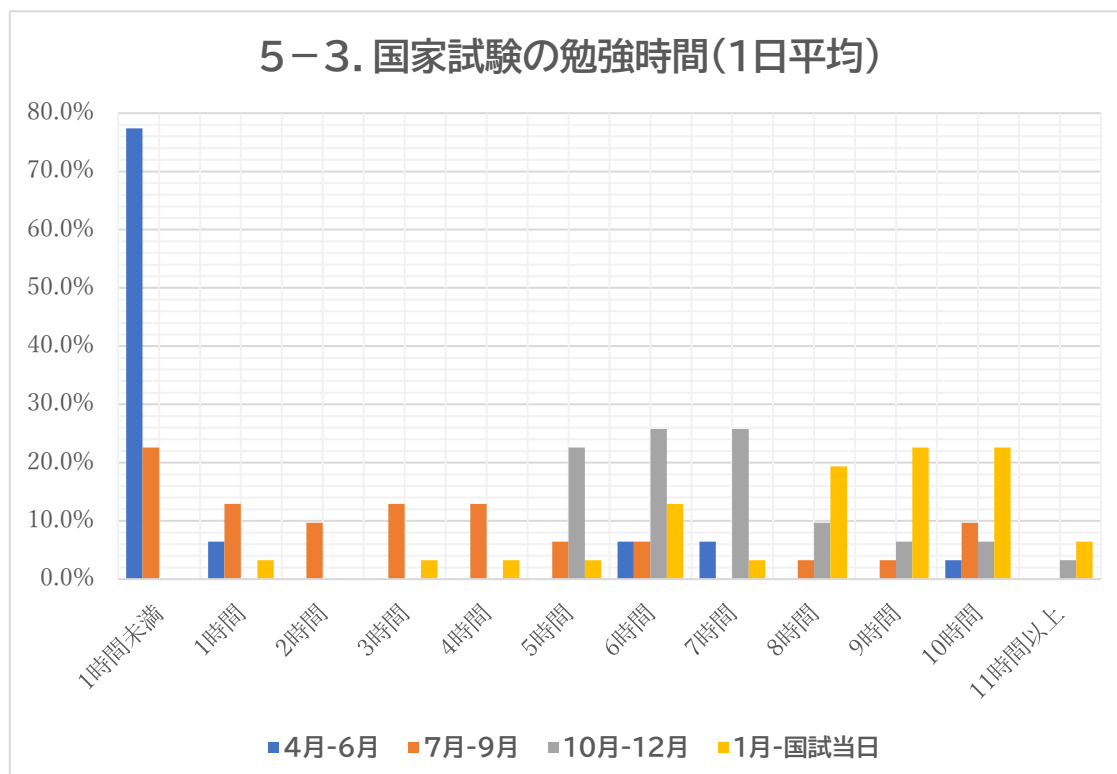
(※「国家試験の勉強」とは、授業や模試、学内の対策講座とは関係のない国験対策としての自発的な勉強のこと)



設問：国家試験の勉強の場所は、主にどこでしたか。(複数回答可)



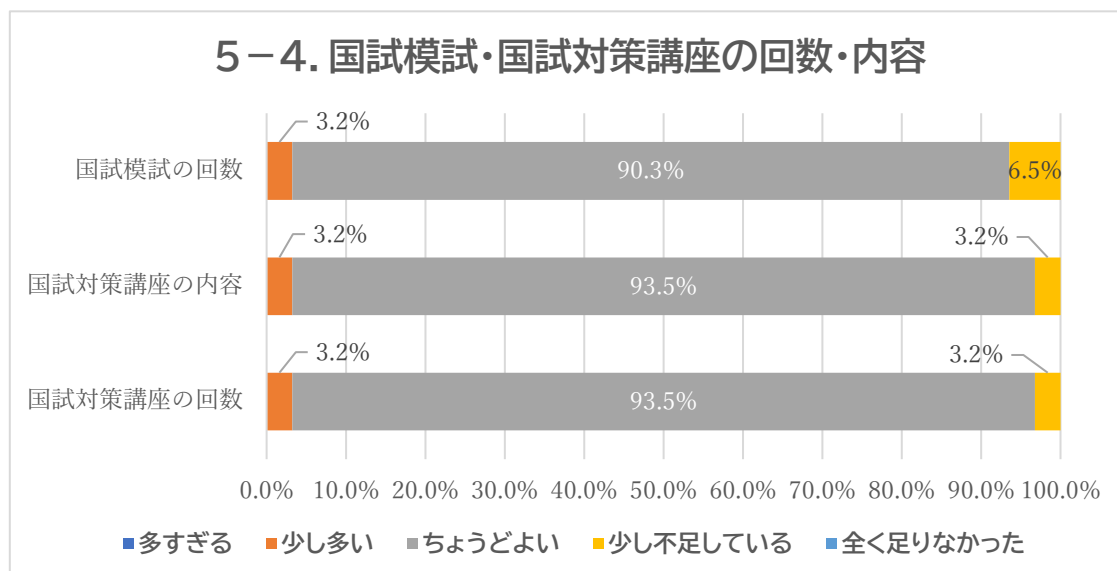
設問：4年次の各時期において、国家試験勉強に費やす1日の平均時間はどのくらいでしたか。



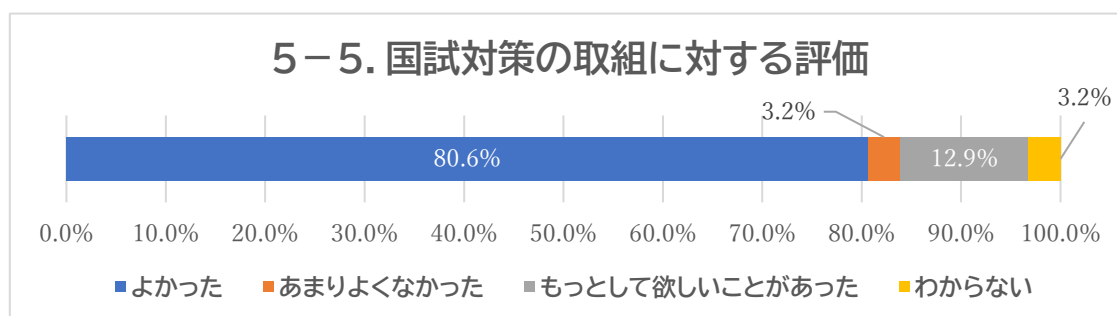
2) 大学による国家試験対策の取組

設問：学内での国家試験の模擬試験の回数は十分でしたか。

設問：学内での9月（6日間）の対策講座（篠原国家試験対策講座）の内容・回数は十分でしたか。

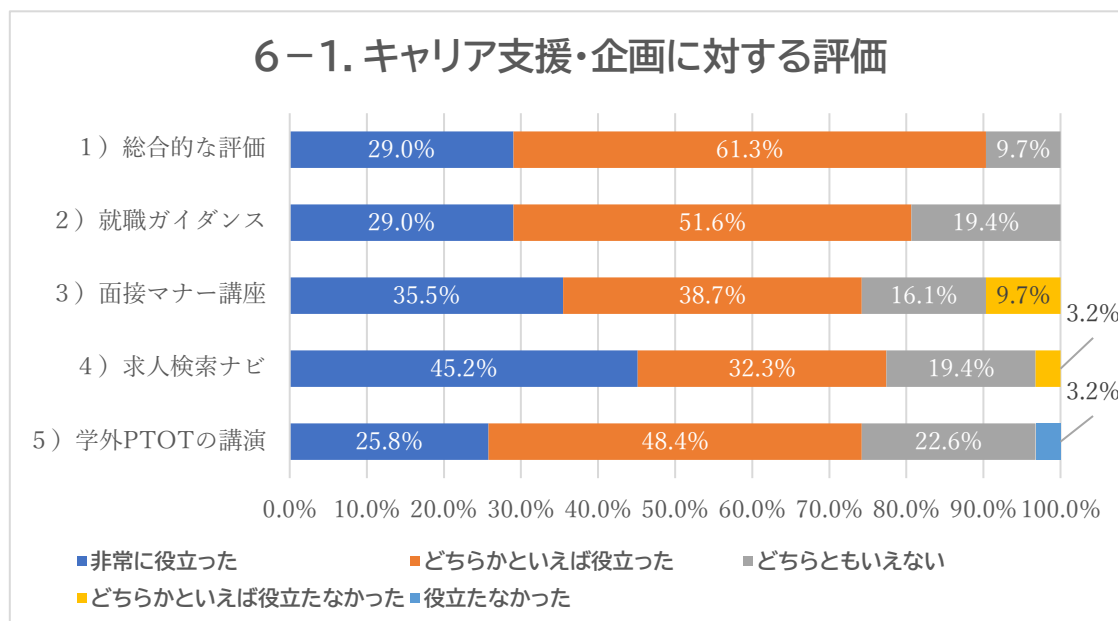


設問：リハビリテーション学部の国家試験に関する取り組みについて評価してください。

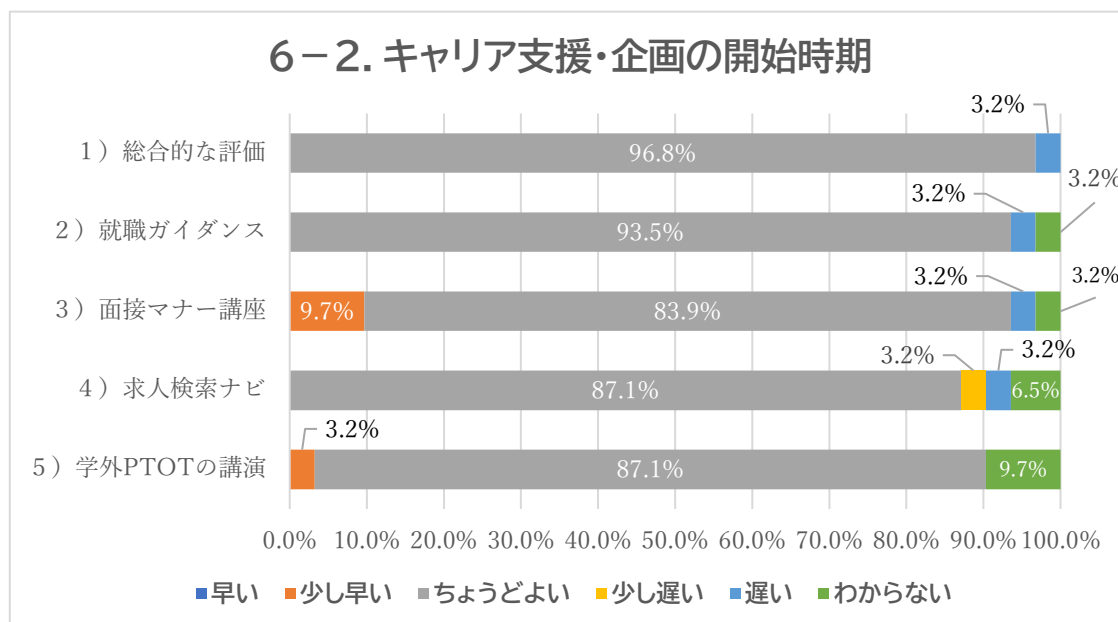


6. キャリア支援について

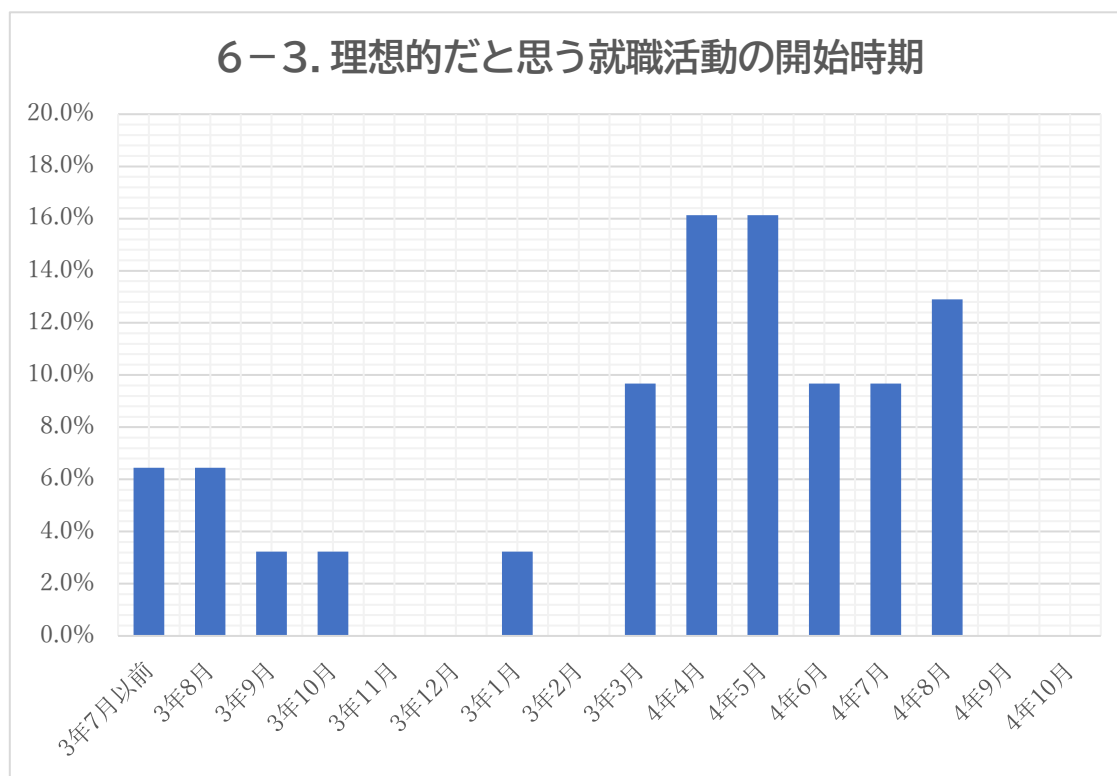
設問：リハビリテーション学部によるキャリア支援・企画について、総合的な評価と各取り組みについての評価を教えてください。



設問：リハビリテーション学部のキャリア支援・企画の開始する時期について、総合的な評価と各取り組みに対するあなたの評価を教えてください。

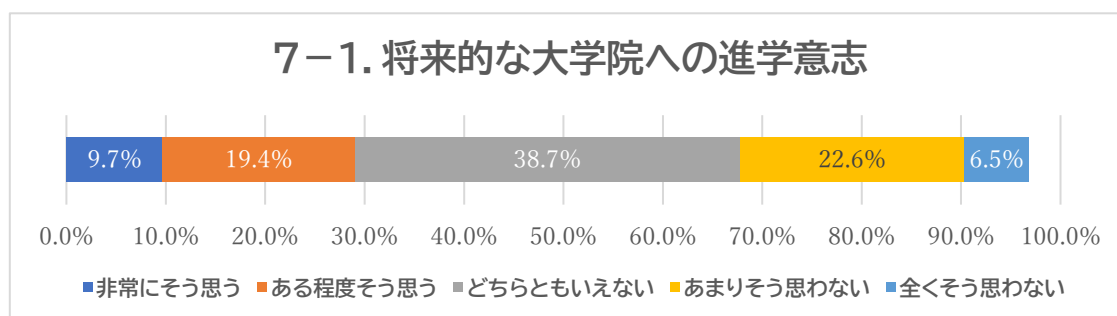


設問：自身の就職活動を振り返って、就職活動の理想的な開始時期は何年生の何月頃だと思いますか。

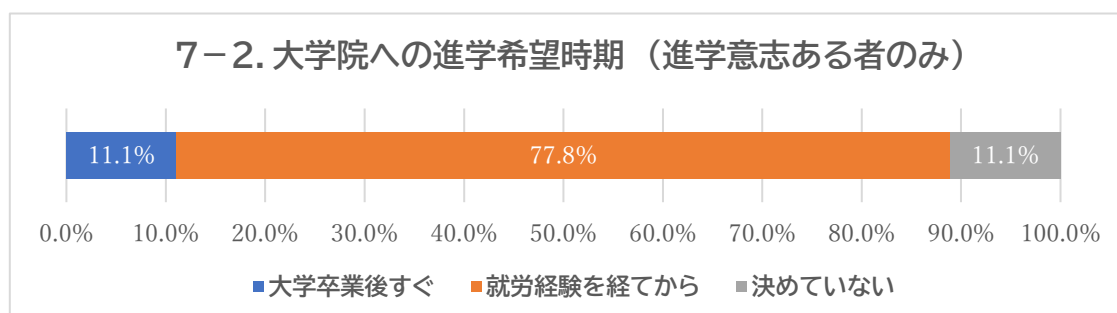


7. 大学院への進学について

設問：あなたは牧野キャンパスの大学院 生涯健康科学研究科へ進学したいと思いますか。



設問：前設問（あなたは牧野キャンパスの大学院 生涯健康科学研究科へ進学したいと思いますか。）で「非常にそう思う」または「ある程度そう思う」と回答した方は、進学したい時期を教えてください。



8. 大学生活全体について

設問：関西医科大学リハビリテーション学部での大学生活4年間を振り返って、総合的に捉えてどのように感じましたか。

- 1) 関西医科大学リハビリテーション学部で過ごした期間について、全体として満足している
- 2) 関西医科大学リハビリテーション学部での教育内容は、卒業後の生活や仕事に役立ちそう
- 3) 関西医科大学リハビリテーション学部の受験を、親族や知人に勧めたい

